

H L A 学院 学生募集要項

◇ 募集コース

コース名	入学期	定員	出願期間
進学2年コース	4月	60名	8月1日～9月30日
進学1.5年コース	10月	40名	3月1日～4月30日

※定員に達した場合、出願期間中であっても締め切ることがあります。

※申請後のコース変更はできません。

◇ 授業について

(1) 時間割

午前クラス		午後クラス	
1時限	08:30-09:15	1時限	01:00-01:45
2時限	09:15-10:00	2時限	01:45-02:30
休憩		休憩	
3時限	10:10-10:55	3時限	02:40-03:25
4時限	10:55-11:40	4時限	03:25-04:10
休憩		休憩	
5時限	11:45-00:30	5時限	04:15-05:00

※午前クラス、午後クラスの振り分けは入国後決定します。

※授業は全て日本語のみで行います。

(2) 授業内容

〈初級レベル〉

科目	目標
総合日本語	日常生活でよく出会う場面で基本的なコミュニケーションがとれるように、聞く・読む・話す・書く力を総合的につけることを目指します。
聴解	日常生活でよく出会う場面での会話を聞いて、話す人の意図を理解することを目指します。
会話	挨拶表現や、生活でよく使われる会話になれ、適切な応答ができることを目指します。
読解	習った言葉や文を使った短い文章を読んで内容が理解できることを目指します。
文字・語彙（漢字）	生活に必要な漢字の読み書きと、語彙を習得することを目指します。

<初中級レベル>

科目	目標
総合日本語	日本語の基本となる文法や語彙を学び、それを使って、日常生活の場面でコミュニケーションが取れるようになることを目指します。
文法 (JLPT)	日本語の基本文法の仕組みを学び、使えるようになることを目指します。
聴解	日常の中の談話や独話から必要な情報を聞き取れるようになることを目指します。
会話	生活に必要なやり取りが他の人の助けを借りずに一人でできるようになることを目指します。
作文	日本の文章の書き方の基本を学び、身近な話題で書けるようになることを目指します。
読解 (JLPT/EJU)	習った語彙や文型を使った解説文など、350～500 字程度のまとまった文章を読んで理解できるようになることを目指します。
文字・語彙 (漢字)	500 字程度の漢字を理解し、基本語彙が適切な場面で使えるようになることを目指します。
JLPT 対策	学習したことを復習し試験の形式に慣れ、N4～N3 合格を目指します。

<中級レベル>

科目	目標
総合日本語	語彙や表現を増やし、自分の言いたいことを伝えられるコミュニケーション力をつけることを目指します。
文法 (JLPT)	日常表現だけでなく、文章で使われる文型表現を学び、使えるようになることを目指します。
聴解 (JLPT/EJU)	生活の中の会話や解説などをきいて、要点が理解でき、必要な情報が聞き取れるようになることを目指します。
作文	身近なトピックについて自分の考えをまとめ、日本の文章の形式にしたがって、400～600 字程度の文が書けるようになることを目指します。
読解 (JLPT/EJU)	段落のある長い文を読んで内容を理解し、必要な情報を収集できるようになることを目指します。
文字・語彙 (漢字)	語彙を増やし、1000 字程度の漢字を理解し、文脈から、正しい言葉が選択できるようになることを目指します。
JLPT 対策	問題練習を通して、N3～N2 合格を目指します。

<上級レベル>

科目	目標
総合日本語	まとまった文章や談話の内容を正確に理解でき、状況に合わせて適切な表現を使って、自分の意見が言えるようになることを目指します。
文法 (JLPT)	N2～N1 で扱われるような文型表現を習得し、使えるようになることを目指します。
聴解 (JLPT/EJU)	比較的長い独話や談話を聞いて、話者の意図や必要な情報が聞き取れるようになることを目指します。
作文	文体の使い分けができ、理論的に矛盾のないまとまった文が書けるようになることを目指します。
読解 (JLPT/EJU)	500 字～1000 字程度の文を読み、事実関係、因果関係、筆者の考えなどが読み取れるようになることを目指します。
文字・語彙 (漢字)	さらに漢字や使える語彙の数を増やし、また、自律的に漢字や語彙が増やせるようになることを目指します。
JLPT 対策	模擬問題などで練習し、N2～N1 に合格することを目指します。

EJU 対策	EJU の総合科目、数学等の問題に対応できるよう、日本語の試験問題に慣れるための練習をします。
--------	---

◇ 出願資格

- ① 日本の大学・大学院、専門学校への進学を強く希望している者
- ② 12 年以上の学校教育又はそれに準ずる過程を修了(見込み)している者
- ③ 年齢が 18 歳以上の者
- ④ 正当な手続きによって日本国への入国を許可され、又は許可される見込みのある者
- ⑤ JLPT N5 レベルの日本語力を有する者、または 150 時間以上の日本語学習歴がある者

◇ 学費

(円)

コース	入学 検定料	入学金	学納金					合計 (税抜)	合計 (税込)	
			授業料	教材費	施設費	設備費	諸費 ※			
進学 2年 コース	1年 目	20,000	70,000	555,000	25,000	18,000	12,000	24,000	724,000	795,400
	2年 目			555,000	25,000	18,000	12,000	24,000	634,000	696,400
進学 1.5年 コース	1年 目	20,000	70,000	555,000	25,000	18,000	12,000	24,000	724,000	795,400
	2年 目			277,500	12,500	9,000	6,000	15,000	320,000	351,500

※諸費

- ①課外活動費 (8,000 円)、保険料 (10,000 円)、健康診断料 (6,000 円) の予定です。
 保険料・健康診断料は価格の変更によって、変わる可能性があります。
- ②保険料は、万が一のケガや事故に備えて加入する留学生保険の費用です。年ごとに保険料の改定によって変わりますが約 10,000 円ぐらいです。一旦支払われた保険料は返金することはできません。1 年経過時に 2 年目の保険料をお支払いいただきます。
- ③健康診断料は、毎年 1 回実施する健康診断の費用です。

◇ 学生寮

学生寮	入寮費	寮費 (1 か月につき)	備考
		50,000 円	20,000~25,000 円

※部屋によって、寮費およびルームシェアする人数が異なります。

※寮費、設備、備品等は部屋によって異なります。寮費に水道光熱費は含まれておりません。

水道光熱費は毎月 11,000 円ぐらいです。

※新品の布団一式、炊飯器は学生 1 人ひとりにご用意いたします。

◇ 来日時の送迎について

送迎費用	一人当たり	広島空港のほか、JR 広島駅、東広島駅、西条駅などへの送迎も相談可能です。
	3,000 円	

◇ 学費・寮費の支払いについて

学費・寮費は、前払いです。以下の日にちまでに、学校が指定する口座へお支払いをお願いいたします。

学費	1 年目		4 月入学生	10 月入学生
				入国前
	2 年目		3 月 25 日	9 月 25 日
寮費 (半年ごとの支払い)	1 年目	4-9 月分	入国前	
		10-3 月分	8 月 25 日	入国前
	2 年目	4-9 月分	2 月 25 日	
		10-3 月分	8 月 25 日	

※学費は一年分、寮費は半年分を、入国前にお支払いいただきます。

◇ 出願書類

出願時に、以下の書類をご準備ください。

日本語ではない書類は、全て日本語訳を添付し、翻訳者の氏名・住所・連絡先を記載ください。

証書を除き、原本の提出が求められているものについては、発行後3カ月以内の原本のみ有効です。

必要書類		原本	該当者のみ	注意事項
申請者	1	入学願書、留学理由	●	本校所定用紙に出願者本人が記入してください 氏名はパスポートに記載されたとおり記入してください
	2	写真(4cm×3cm)4枚	●	裏面に生年月日と名前を記入し、1枚は願書に貼付してください ※3か月以内に撮影したもの
	3	パスポートの写し		原本を直接コピーしたもの(鮮明なもの)を用意してください パスポートがない場合は身分証明書の写しを提出してください
	4	最終学歴の卒業証書	●	卒業証書の原本または卒業証明書を提出してください 卒業見込みの方は、卒業見込み証明書を提出してください ※卒業年月日と卒業証明書発行年月日が6ヶ月以上異なっている場合は説明文が必要です
	5	最終学歴の成績証明書	●	年度ごとの成績が記載してある全学年分の証明書を提出してください
	6	在学証明書	●	● 大学や専門学校等に現在在学している方は提出してください ※高校在学中の方は「卒業見込み証明書」を提出してください
	7	日本語学習証明		①と②を提出してください ①日本語認証試験(JLPT N5、J-test F級、NAT-test 5級以上)の合格証の原本 ②日本語学習状況証明書(日本語教育機関が作成) ※出願時点で150時間以上の日本語学習歴があること、日本語能力試験N5以上のレベルであることの証明が必要です

	8	在職(経歴)証明書	●	●	職務経歴のある方のみ必要です 職歴のある方は、勤務先の名称・住所・電話番号・FAX 番号・代表者名・職務内容・在職期間が明記されたものを提出してください
	9	本校卒業後の進路説明書	●	●	最終学歴卒業後 5 年以上経過している方のみ必要です 本校所定用紙に出願者本人が記入してください
経費支弁者	10	経費支弁書	●		本校所定用紙に経費支弁者本人が記入してください
	11	身分証明書等の写し			経費支弁者の住所、生年月日などが確認できるものを提出してください
	12	経費支弁者と申請者との関係を立証する書類	●		戸籍、出生証明書、親族関係公証書など公的機関から出された書類を提出してください
	13	預金残高証明書(原本)	●		経費支弁者個人名義で留学費用をまかなえるだけの預金があるものを提出してください
	14	過去3年間の資金形成過程立証資料	●		預金残高証明書と同じ口座の、過去3年間の銀行の出入金明細書または預金通帳の写し等を提出してください
	15	支弁者の職業を立証する資料	●		以下の①、②、③のいずれかを提出してください ①会社員の場合：在職証明書(勤務先の名称・住所・電話番号・FAX 番号・代表者名・職務内容・在職期間が明記されたもの) ②会社経営者(役員)の場合：登記簿謄本 ③自営業者の場合：営業許可証の写しまたはこれに代わるもの
	16	過去3年間の経費支弁者の収入を立証する資料	●		過去3年間の公的機関の発行した収入証明書と納税証明書を提出してください
17		その他	●	●	上記のほか、書類審査の過程で必要となる書類があります

◇ 留学ビザで学習するにあたっての注意

- ① 留学生がアルバイトをするには、資格外活動許可証が必要です。
- ② アルバイトの時間数は週 28 時間の範囲内で、仕事の種類には制限があります。また、来日後すぐにアルバイトを見つけるのは難しいです。3 か月くらいの生活費を持参してください。
- ③ 留学生は◇学費とは別に、国民健康保険に加入しなければなりません。保険料は自己負担になります。
- ④ 2 年コースは JLPT3 回、JTEST2 回、1.5 年コースは JLPT2 回、JTEST2 回の受験料を入国前の学費請求時に預かり金として請求します。
- ⑤ 学生は、欠席・遅刻・早退をすることなく学習に専念する必要があります。
- ⑥ 学校内及び校舎周辺、寮内での喫煙は禁止されています。
また日本では喫煙できる場所が限られています。
- ⑦ 将来日本で就職をする場合、刺青があると職種が限られる場合があります。

◇ 学費返金規定

出願後、入学することができなくなった場合、以下にしたがって、返金いたします。

「在留資格認定証明書」の交付・不交付に関わらず、入学検定料はいかなる理由があっても返金することはできません。「在留資格認定証明書」の申請後、交付前にキャンセルされた場合でも検定料はお支払いいただきます。

「在留資格認定証明書」交付後				
辞退日	留学ビザ取得前 辞退	ビザ取得後 来日前、辞退	留学ビザ不交付	授業開始以降 途中退学
検定料	返金なし	返金なし	返金なし	返金なし
入学金	返却なし	返金なし	100%返金	返金なし
学納金 (授業料・教材費等)	100%返金	100%返金	100%返金	返金なし
確認事項	「入学許可書」、 「在留資格認定証 明書」返却	「留学ビザ」返却、 ビザ未使用の確認	ビザ不許可の確認	学則に準ずる

※返金により発生する銀行手数料は、申請者のご負担となりますので予めご了承ください。

◇ 入学審査

入学審査は日本語力の審査（オンラインまたは対面）及び書類審査を行います。

日本語力の審査は、面接及び筆記試験を行う予定です。筆記試験には、数学が含まれることがあります。

両審査とも合格した申請者が入国管理局への留学申請ができます。

◇ 出願から入学までの流れ

★入学希望者	■HLA学院	4月 入学	10月 入学
1. ★メールで問い合わせ（中国語、英語可）			
↓ ■試験の詳細をご案内します			
2. ★入学検定料納付 ¥22,000(税込) 面接・試験受験		8月	2月
↓ ■現地試験、または Skype 面接試験後、 <u>一次審査の合否</u> を通知します			
3. ★出願書類を準備 書類審査（二次審査）へ		9月	4月
↓ ■書類審査後、 <u>二次審査の合否</u> を通知します			
4. ■入国管理局へ申請		11月	5月
↓ ■在留資格交付後、審査結果（交付・不交付）を通知します			
5. ★学費納付 ¥795,400(税込)		3月	9月
↓ ■入学許可証・在留資格認定証を発送します ★航空券のチケットを予約してください			
6. ★現地日本大使館でVISAを申請		3月	9月
↓ ★VISA交付後、チケットを発券したら、来日 日時を学校へ連絡してください			
7. ★入国		3月～ 4月	9月～ 10月



HLA学院 HLA GAKUIN

〒739-0025

広島県東広島市西条中央七丁目 17 番 8 号

TEL : 082-437-5806 FAX : 082-437-5807

E-mail : info@hlag.co.jp